

## 施工ガイド (扉の調整例)

ドア錠

1

丁番

2

スライド  
丁番

3

開き戸  
金具

4

引戸錠

5

引戸  
金具

6

上吊式  
引戸金具

7

移動  
間仕切  
金具

8

折戸  
金具

9

室内用  
アルミ建具

10

取手・  
引手

11

スタイル  
ワイヤー  
バスケット

12

収納・  
吊金具

13

その他の  
家具金物

14

物干金具・  
諸金具

15

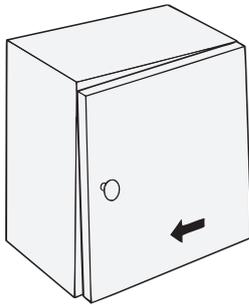
真鍮  
アンティーク

16

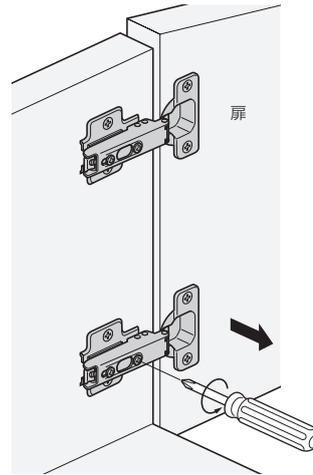
設計  
施工  
ガイド

会社案内

### 扉の傾き調整

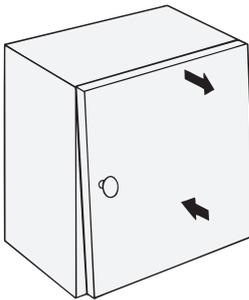


例えば、図のように扉が左下に傾いてしまった場合。

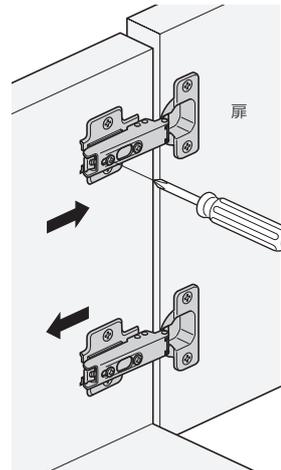


下側スライド丁番の「左右調整ねじ」を左に回して、扉が矢印の方向に寄るように調整してください(W100°シリーズは「左右調整ねじ」を右に回してください)。

### 扉と側板の隙間調整



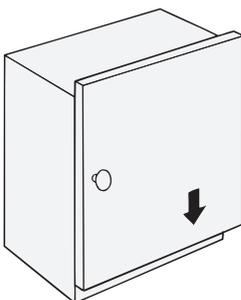
例えば、図のように扉とキャビネットの隙間が上下で異なってしまった場合。



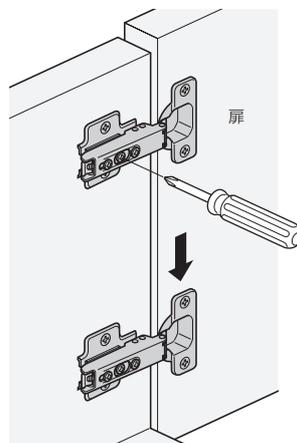
上側スライド丁番の「前後調整および固定ねじ」をゆるめ、丁番本体を矢印の方向にスライドさせるか、または下側スライド丁番を同様に操作しますと、キャビネットと扉の隙間を一樣に合わせることができます。所定の位置に合わせた後、「前後調整および固定ねじ」を締めつけて固定します(W100°シリーズは「前後調整ねじ」を回して調整してください)。

### 扉の上下調整

3方向調整用の座金のみ可能です。



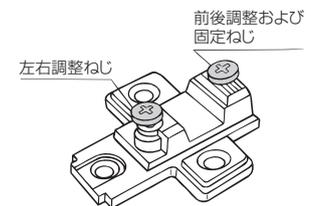
例えば、図のようにキャビネットに対して扉が上がってしまった場合。



上下両方のスライド丁番のフレーム円孔部下にある「上下調整ねじ」をゆるめ、扉を矢印の方向に下げて所定の位置に合わせた後、「上下調整ねじ」を締めつけて固定します(DT90°、DT105°、W100°のWL32座金各種は、座金の長穴で上下調整をし、WK32座金各種は「上下調整ねじ」を回して上下調整してください)。

### ●2方向調整

扉の上下調整はできません。



### ●3方向調整

